

 国内最大規模のスポーツ大会を3年後に控え、町民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツの活動の普及・促進に寄与するとともに、地域活性化につながり、愛荘町が目指す「愛着と誇り 人とまちが共に輝く みらい創生のまち」の実現に向けて、有意義な大会にするための実行委員会設立に向け発起人会を開催しました。



 
 令和5年3月15日には設立総会を開催!!
 今後は愛荘町の総力を結集して、両大会の円滑な運営に向けたさまざまな検討や取組を進めていきます。



湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く 2025

国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会(国スポ)

広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展を図ることを目的として、都道府県の持ち回り方式で、毎年開催されている国内最大のスポーツの祭典です。滋賀県では、44年ぶり、2度目の開催となります。

〈開催会期〉
令和7年9月28日(日)～10月8日(水)
 (2025年)

第24回全国障害者スポーツ大会(障スポ)


障がいのある選手が競技などを通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々の障害に対する理解を深め、障がいのある人の社会参加を推進するために、国スポ終了後に同じ都道府県で毎年開催されているスポーツの祭典です。

〈開催会期〉
令和7年10月25日(土)～27日(月)
 (2025年)

愛荘町のイメージキャラクターのあしろうさんがアーチェリー競技を学び、特訓している様子をYouTube動画配信しています!!
 みなさんもアーチェリー競技をはじめよう!!



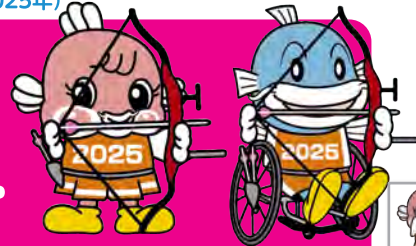
あしろうさん! 国スポへの道...【アーチェリー競技に初めて挑戦!!】

 **愛荘町** [チャンネル登録](#) 

愛荘町公式YOUTUBEチャンネルを是非ご視聴ください!!
 チャンネル登録もお願いします!!



愛荘町では アーチェリー 競技が開催されます!!



開催期間
国スポ 令和7年10月5日(日)～10月7日(水)
 (2025年)

障スポ 令和7年10月26日(日)
 (2025年)

開催場所
愛荘町立スポーツセンター秦荘グラウンド



地元の選手にインタビューしました!!

昨年度からアーチェリー普及啓発を推進するためアーチェリー競技でご活躍されている立入彰修さん(元シドニーオリンピックコーチ他)の指導を受けながら日々、厳しい練習に励んでいる選手をご紹介します。

 **長谷川 綾音さん**
 (滋賀県立草津東高校)



- ①レイキッズで初めてアーチェリーを体験したときにとっても楽しくて今後も続けてみたいと思ったのがきっかけです。
- ②自分の精神状態で得点が変わるところがアーチェリーの面白いところです(笑)一射一射同じフォームでうつことはとても難しいですが、10点に入った時の感覚はとても気持ちいいです。
- ③まずは今年の秋季総体でインターハイ2連覇している大津商業高校に勝ってインターハイに出場し、優勝することと2025年に愛荘町で開催される国スポに出場することを目標に日々練習に励んでいます。

 **今堀 惺也さん**
 (滋賀県立河瀬中学校)



- ①小学5年生で町広報を見た母に勧められて兄とアーチェリー教室に入りました。楽しかったのでアーチェリークラブにも入りました。
- ②アーチェリー競技は点数が付き自分の成長が実感出来るのでやっていて楽しいです。初めて試合に出場してワクワクしました。
- ③今年の春には60メートルをうてるよう練習し、中学生の間に全国で戦える選手になりたいです。

 **上柳 結加さん**
 (滋賀県立河瀬中学校)



- ①もともとアーチェリーに興味があり、昨年の5月に母さんが「アーチェリーしない?」と誘ってもらいアーチェリー教室に参加したのがきっかけです。
- ②もちろん矢が10点に当たれば嬉しいですが、しかし、10点に当たらず5点、4点など低い点数に矢が当たってもなぜ10点に当たらなかったのか考えて矢をうったりするところが面白いです。
- ③一番大きな目標は、2025年に開催される滋賀国スポのアーチェリー競技に出場することです。でもまだ練習量が少ないのでもっとたくさん練習し技術を高め県の大会にたくさん出てよい結果を出せるように頑張る事です。

インタビューの質問!

- ①アーチェリー競技を始めたきっかけは?
- ②アーチェリー競技の面白いところは?
- ③今後の目標

アーチェリーを楽しもう。



STANCE

1. スタンス

シューティングラインをまたぎ、肩幅程度に足を開いて、的に向かって直角に立つ。両肩。両ヒザの力を抜いてリラックス。体重は左右の足に均等にかかる。



SET

2. セット

矢をアローレストにのせ、ノッキングポイントにつがえる。引き手の人差し指、中指、薬指の第一関節にストリングをかけて、押し手の親指と人差し指の間に弓のグリップをあてる。



キャップイー



SET-UP

3. セットアップ

ドローイングのための準備段階。弓は垂直に、矢はほぼ水平に保ち、両肩を下したまま弓を持ち上げる。押し手やサイト位置、引手のヒジ、取り付けの高さに注意する。

4. ドローイング

瀬戸アップのときにサイトピンは的に黄色のやや上であり、そこから左右均等に引き分けると、サイトピンが自然的に的中心にくる。肩と手首に力はいらぬようにする。



ANCHORING

5. アンカリング

ストリングをアゴにしっかりと付け、引き手の人差し指をアゴの下に固定することが大事。鼻はストリングが軽く触れる程度でよい。

6. エイミング

サイトピンを的に中心に合わせ、効き目で狙う。このとき、サイトピンはセットアップからの流れで上からつけるようにする。また、サイトピンを押し手に無理に止めようとしないこと。



RELEASE

7. リリース

エイミングをしながら引き分け、指先の力を抜くと、ストリングは弓の反発力で自然に指から飛び出していく。このとき、押し手は的に方向に伸び、引手のヒジは背中側に回転する。

8. フォロースルー

シューティングの最終段階。そのシューティングの良否はフォロースルーで判断できる。良いシューティングのためには、矢が的に当たるまでフォロースルーをしっかりとることが大切。